

# 若くして 引退する 方法

NikonikoHonpo Ltd.  
細矢 ますゆき

**最短**

**で経済的自由人  
になる新提言**

ホント

わらっちやうほど  
自由に生きる！

細矢です。

引退したいですか？

今ある仕事をやめて、笑っちゃうほどに  
自由きままに人生を生きたいですか？

「はい、細矢さん！

もう満員電車に乗るのもいやです。

住宅ローンも自動車ローンを一括返済して、  
会社に辞表を叩きつけたいです！

そして、老後資金をたんまり貯め込んで、  
海に見えるビーチでのんびりと生きたいです！」

と思うならば、今日はその夢を叶える方法を  
このレポートで教えます。

私たちのような凡人でも、  
短期間で一生食うに困らない富を構築し、  
若くして引退する方法を教えます。

ただ、こういと、

「はあ？ そんなこと出来るわけないじゃないですか！？

私はもう何十年と身を粉にして働いてきてるんです。

簡単に出来るならば、とっくにやっていますよ。プンプンッ！」

と言う方もいるでしょう。

直ぐには信じられない話かもしれません。

**しかし、実は簡単に解決できます。**

多くの方が思っているほど難しくありません。

もちろん、誰もが驚くような莫大な資産を築き、  
経済的な自由人になるには卓越したビジネスセンスや  
血のにじむような努力が必要です。

ただ、一生食うに困らない富を構築し、  
お金の束縛から解放され、自由きままに生きることは簡単です。

しかも、私たちが思うほど時間はかかりません。

短期間で誰でも富を構築することができるのです。

日常のちょっとした習慣を見直すだけで  
笑っちゃうほど自由気ままに生きれるようになります。

ちなみに…

## あなたにとって**自由**とは何でしょうか？

自分の好きなときに好きなものを買えて、  
好きな場所へいつでも行くことができる状態ではないでしょうか。

つまり、『お金』『時間』『場所』という

すべての自由が揃っている状態だと思います。

どんなに大金を手にし、成功したとしても、  
時間も場所の自由がなかったらどうでしょうか？

一生食っていける資産を構築しても、  
毎日、決まった場所へ出社し、仕事に追われていては、  
本当の自由とは言えません。

お金も重要ですが、いつでも自分の好きなことができる『時間』の自由、  
いつでもどこに行けるような『場所』の自由もなければ、  
ほんとうの意味での自由人とはいえません。

このレポートでは、そのような本当の意味での『自由』を手にし、  
若くして引退する方法を教えていきます。

ただ、あらかじめ理解してもらいたいことがあります。

## 1つ目. 聞こえのいい方法ではありません

ちまたに溢れる口先ばかりのお金の専門家や  
評論家のような正論ではないかもしれません。

「はあ？そんなことやってどうすんの？」

という声も聞こえてくるかも知れません。

しかし、これだけは理解して頂きたいことは、  
これからあなたが受け取るアイディアやノウハウは、  
机上論ではありません。

**私が約8年前にあるレポートと出会い、感銘を受け、  
実際に試して結果が出た資産構築法、**

あるいは、

**その経験から分かった富の構築法のアイディアや  
その経験から応用した実例をご紹介します。**

どこかの大学を出たばかりのお尻の青いエリートが、  
牛乳瓶の底のようなメガネをかけて、  
実践経験もないにも関わらず、偉そうに  
講釈を垂れるような内容ではありません。

何度も挫折し、何度も諦めそうになり  
家族にすら理解されず、悔しい思いをしながらも  
一つ、一つ、実証し、富を構築してきた手法です。

資産家の家に生まれた『ぼんぼん』や  
宝くじが当たって、偶然お金を手にした人間の話ではありません。

ゼロからの富構築法、いや、当時の貧乏だった私のように  
マイナススタートから富を構築する方法です。

ただ、私はこの手法を強制するわけではありません。

見栄えが非常に悪いノウハウですから、  
やる、やらないはあなたの自由です。

## 2つ目. すべては**自己責任**です

これからご紹介するアイデアやノウハウを実践する場合、  
すべて自分の責任で行うようにしてください。

先ほどもお伝えしたように、あなたの両手、両足を縛りつけて、  
この手法やテクニックを強制するわけではありません。

**やるのも自由、やらないのも自由です。**

「細矢さん、あなたの言うとおりにやったら引退するどころから、  
破産しました。責任を取ってください！」

と言われても私の責任ではありません。

これからご紹介する話は私の人生で私が自己責任で行い、  
富を構築した方法をあなたにお伝えするだけであり、  
万人に共通した結果を得るものだとは思っていません。

あなたが若くして引退できる富を構築し自由を手にするように、  
私が努力を重ね、工夫をしてきた知恵やアイデアを教えませんが、

人によっては同じ富を構築できるとは限りません。

『すべては自分の責任』と考え、行動するようにしてください。

## **3つ目. ハイリスク・ハイリターンを 好む人には向いていません**

世の中には、ギャンブル好きな人がいます。

一か八かの大勝負ばかり考え、見事に一攫千金を当て大金持ちになった人が存在することも否定しません。

これはギャンブルが良い、悪いは別にして、私は、必要以上にリスクを取ることを嫌っています。

なぜなら、自分の人生を運に任せることが嫌いだからです。

可能であれば石橋を叩いて歩んでいきたいと願っています。

ただ残念ながら、私たちの人生の中でリスクが全くない世界など存在しません。

どんなに健康でかっこよくても、突然、空から雷が落ちてきて死ぬ人もいます。

風俗にもいかず、お酒も飲まず、毎日お祈りをしているも、

ある日、自動車に跳ねられて死んでしまう人もいます。

この世の中には想定外のことは常に起こりうるものです。  
リスクを100%回避することはできません。

ただ、これからご紹介する手法は、  
考えられるリスクをすべて想定し、  
必要以上のリスクは取らないようにしています。

事前にリサーチを行い、小さな検証を行い、  
想定できる最悪の事態への対策を練り、  
全てのリスクを考慮してから決断、行動を  
とるようにしています。

ちまたの成功哲学スクールでは、  
「行動しろ！行動しろ！」とやかましく煽り立てます。

『行動＝成功』と叩きこまれます。

これらのすべてを否定はしませんが、  
行動だけが全てではないと思っているからです。

なぜならば、

**行動＝リスク**

だからです。

やみくもに行動ばかりをしていたら、  
数えきれないほどのリスクも伴うものです。

何が言いたいのかと言うと、

行動には徹底的なリサーチと検証が必要であり、  
行動だけではリスクも大きく成功する確率が低い

ということです。

行動だけにフォーカスするのではなく、  
徹底したリサーチの上で行動が伴うことで、  
高い成功率とリスクの排除ができる

ということだと考えています。

つまり、

## **行動+リサーチ=成功**

ということです。

私は起業家支援のコンサルティングをしていますが、  
失敗する起業家の主な特長は、むやみな行動が原因です。

だから、

「細矢さん、助けてください。

このままでは自己破産してしまいます…」

と言われてもそれは残念ながら自己責任。

入念なりサーチをせずに行動し、資産を減らし、  
打つ手が限られた状態で私の元へやってくるのです。

こうなってしまったら、出来ることは限られてしまいます。

癌（ガン）になった病人と同じで、  
癌になってしまってからでは手遅れなのです。

起死回生を手にするには生死をかけた大手術が必要であり、  
壮絶な痛みを伴います。

本来は癌になる前から、健康に気を付けていれば  
このような事態にはならなかったことでしょう。

それと同じで徹底的なりサーチと検証を行い、  
想定しうるリスクを配慮し、対策を練っていれば  
余計な遠回りはしなくて済むのです。

このレポートでは、出来る限りのリスクを排除し、  
短期間で『高い確率』で資産を構築し、  
自由を手にする最も効果的な知恵をシェアしていきます。

ハイリスク・ハイリターンを得たい人には、  
お奨めできない内容になっています。

## 4つ目. 『変人扱い』を受けます

これからご紹介することを実際に取り入れていくと  
資産は堅実に増え、誰よりも早く引退できますが、  
友達が減っていく可能性があります。

事実、私がこの手法を知ったとき数名の友人に話しましたが、  
「気でも狂ったか？」と面と向かって言われました。

そして、家族からは鼻で笑われました。

それ以来、公（おおやけ）の場でこの手法を伝えることは  
控えるようにして、自分ひとりでこっそりと実践してきました。

なので、あなたも変人扱いを受けて友達が減る可能性が強いです。

ただし、2つのメリットもあります。

一つ目は、富が構築できていつでも引退できること。

二つ目は、あなたにはハイクオリティーでエレガントな  
友人が増える可能性が高まります。

多くの人は、自分にとっても、相手にとっても  
価値が低い友人を多く持ちすぎです。

人が感じる価値はそれぞれ異なりますが私が友人に求めるポイントは、  
『互いに成長できるかどうか？』です。

フェイスブックで『いいね!』を押しあうだけの友達や、  
会社帰りに傷をなめ合うだけの友人は、お互いを  
成長させることはありません。

二度と帰ってこないあなたの貴重な時間を互いに浪費しているだけです。

なので、『今の二人にお互いにメリットがない』と  
判断した瞬間に友人関係は終わらせるようにしています。

それが自分のためであり、相手のためになる、  
という信念があるからです。

もちろん、こういと、

「細矢さん、あなたは人間関係をどう考えているんですか？  
友情を何だと思っているんですか？」

と言われることがあります。

もちろん、友情は人生の質を高くする人生の宝です。

友情があるからこそ、苦しいときは励まし合い、  
嬉しいときは喜びを分かちあうことで、  
人生を価値あるものにすることができます。

しかし、私が思うには、その情こそ、  
お互いに価値ある人間だけに捧げるものではないか？

と思うのです。

いま、あなたを必要している人や、  
いま、あなたが必要としている人へ  
その友情を分かち合った方がいい、

と思うのです。

多くの人は「寂しい」という感情に負けて  
「ただ何となく」で友人を選んでいきます。

そして、俗にいう地元だけに生きるような

## マイルドヤンキーとして終わる人たち

もいます。

地元の仲間と学生時代のようにつるみ、  
寂しさを紛らわすために、昔の仲間と  
何となく時間を浪費して一生を終える人がいます。

甘えん坊で進化を望まないのであれば別ですが、  
このような友情では相手も自分も成長はできないと思うのです。

このレポートで紹介するノウハウや習慣を行う際、  
あなたは自然と成長してしまいます。

そのために、どうしても周りの人間と合わなくなります。

そのときに周りの友人や家族があなたの成長を必死に  
阻止するかもしれません。

それでもあなたは信念を貫こうとしたとき、  
彼らとの関係が終わることもあります。

しかし、そのときに、あなたが自分の人生において  
本当に何を求めているのか？

二度とやってこない貴重な今という、  
この瞬間に誰に『情』を共有して過ごしたいのか？

自らの人生においてこの質問に考える必要がでてきます。

## 5つ目. **屁理屈めきです**

このレポートでは私が習ったときのように、  
小難しい屁理屈は一切話しません。

お偉いさんの講義によくあるような、

「いやあ〜いい話をきいたなあ〜。明日から人生変わるなあ〜。  
あれ？ でも、結局なにからしたらいいんだ？」

という惨めな結果にはならないようにします。

つまり、『今、この瞬間から何をすればいいのか?』を  
あなたに理解してもらい、実行できるように  
フォーカスしてお伝えします。

富の構築とか、引退と言われると、  
世界経済の話や世界情勢、そして、会計学の話  
聞きたがる方もいるかもしれません。

しかし、そんな小難しい話をして自己満足することは  
大学の教授や、偽コンサルタントに任せたいと思います。

あなたが変わらなければ何の意味はありません。

今回は小学生でも分かるように具体的に富の構築の  
テクニックを伝えていきます。

ただ、あらかじめご理解頂きたいことは、  
わたし自身が8年かけて実証してきたノウハウから  
お伝えすることです。

昨日、今日、試して出した結論ではないことを  
理解しておいてください。

だから、もし、読み終わったとあとに  
この内容に不満がある、もっと違う方法がある、と思うならば、  
あなたが最善だと思ふ方法をレポートにまとめて  
無料で配付してあげてください。

私は現状の人生に不満がある、満足していない、あるいは、  
お金の困っている方に、少しでも人生を良くしてもらいたいと  
考え、このレポートを書いています。

**100人に批判されても、たった1人でも救われれば、  
このレポートの役目は果たせたと思っています。**

だから、あなたの貴重な人生の時間を生産性のない  
他人の批判に使うのではなく、  
困っている人を救うための生産性ある時間に費やしてください。

以上の5点を理解した上でこのレポートを読み進めてください。  
間違っても中途半端に理解した段階で読むことはしないでください。

**準備は、いいですか？**

それでは、

**「凡人でも短期間で一生食うに困らない富を構築し、  
若くして引退する方法」**

を具体的に説明していきます。

一生食うには困らない富を構築し若くして引退するには、  
以下の4つのステップを実践していく必要があります。

# Step 1 : 足るを知る

まず最初に重要なことは

『足るを知る (たるをしる)』ということです。

足るを知るとは

「欲張り過ぎず、ほどほどに満足する」

という意味になります。

このような話をすると、

「ブッタの話ですか？」

私は宗教の話ではなく富を築く話を聞きたいのですが…」

という人もいますでしょう。

決して、これは宗教の話ではなく、

現代社会において私たちに最も必要なテーマだと考えてください。

多くの人たちが苦しい生活を虐げられている理由は一つしかありません。

それは収入が少ないとか、親が金持ちでなかったとか、

コネがないとか、そういう理由ではありません。

その多くの理由は、大企業が行う洗脳のせいです。

これは何かというと、大手企業のマーケティングやマスコミが行う

消費社会の洗脳です。

いま、私たちは、

## お金を使う = 『偉い』 という**幻想**

を脳みそに植え付けられているのです。

だから、どんなにお金を貯めようとしても、

『人生カネじゃないぜ！楽しまなきゃね！

生きてる意味ないし！パーと行こうぜ、パーッと！』

と無意識に思うように洗脳されています。

TVで「夏は海外旅行にいきましょう」と言われれば旅行にいき、  
雑誌で「新築マンション特集」が組まれればマンションを買って  
しまいます。

そして、マスコミに踊らされた隣人が新車を買えば、

「私も新車を買わなくては・・・」

と強迫観念に襲われます。

そのように家具や家電、洋服、食事などなど。

消費をすることが正義のように教育されてしまっています。

そして、高い商品を買った人は偉い人、という認識が生まれ、

もっと上の生活、もっと上の生活と企業のマーケティングに  
躍らされて生きることになります。

だから、お金持ちになりたいと言いながら、結局は一時的に  
人生を楽しむ事の方を優先してしまうように洗脳を受けているのです。

これはアクセルとブレーキを同時に踏み続けている状態です。  
フォーカスがぶれているので富が構築できるわけがありません。

そこでボクサーが世界チャンピオンになるために  
ボクシングの練習を必死にするように、  
富を築きたいならば、引退資金が貯まるまでは、  
あなたも経済的自由人への訓練をしなければならないのです。

その訓練が『足るを知る』ということです。

あなたが1日でも早く引退したいならば、  
『足るを知る』を実践し、引退することだけに  
フォーカスを絞らなければなりません。

では、『足るを知る』にはどうしたらいいのでしょうか。

そこで、知らなければならないのが、

**足るを知る＝裕福度指数**

という概念です。

裕福度指数とはバックミンスター・フラワー博士が提唱した  
あなたの人生を勝利へと導く方程式であり、  
『富』を表す新時代の方程式です。

では、富を表す裕福度指数とは何か？

このフラワー博士は非常に興味深いことを言っています。

=====

『富』というのは、「あと何日間その人が生き残ることができるか、  
つまり、今日仕事をやめたとして、あとどれくらい生きていけるか、  
その能力を指す」

=====

簡単に説明すると、預貯金がどれほどあるのかではなく、  
支出と不労所得で富を回ることができるというものです。

つまり、

「おれ、年収1千万円だぜ！どうだ凄いだろ！  
ローンでポルシェ買ったしね！」

と自慢するような時代は終わったということです。

仮に、誰もが羨む年収1千万円を手にしても、  
年間の支出1000万円であれば家計は火の車です。

仕事を止めてしまったら数か月後には破産することでしょう。  
これでは本当の意味での富があるとは言えないのです。

そこで、フラー博士が提言した計算式が以下の通りです。

**貯蓄 ÷ (月間支出 - 月間不労所得) = 裕福度指数 (生存月数)**

この計算式を分かりやすく説明します。

たとえば、毎月の支出が 30 万円。毎月の不労収入が 30 万円。  
この場合の貯蓄を食いつぶさないで裕福度指数は無限です。

この場合はかなりの裕福度だと言えるでしょう。

逆に毎月の支出が 50 万円。毎月の不労収入が 0 万円。貯蓄 100 万円。  
この場合は、残り 2 ヶ月しか生活ができません。  
この裕福度指数は 2 ヶ月となります。

裕福度が低いので会社を辞めることができず、  
結果として社畜として生きざるを得ないことが分かります。

このことから分かるように、富というのは収入の問題ではありません。  
富の定義とは支出と不労所得のバランスなのです。

難しいことはないのです。

多くの人は余計な支出があるがゆえに、  
その余計な支出がある状態から、

資産を構築するのは難しいと考えています。

おとぎ話のようなことを考えては  
若くして引退できる道を閉ざしてしまうのです。

たとえば、昔の私はこんなことばかりを考えていました。

「ああ～、宝くじでも当たらないかな。  
6億円当たったら仕事やめて毎日のんびり過ごすんだけどな。  
でも、今の給料で6億なんて稼げるわけないし…。  
バカなことを考えてないで、仕事でもすっか」

しかし、最低限の生活レベルで6億円も必要ありません。

いまの生活スタイルを見直し、無駄をそぎ落とした生活ならば、  
多くの人が想像している資産額よりも、極めて引退生活は  
可能になります。

富を最大化するには、足るを知り、支出を減らす。  
そして、不労所得を構築することなのです。

つまり、この2点を理解し知ることが重要です。

1. 最低限の生活レベル（費用）を理解する
2. その生活レベル維持する不労所得を理解する

これだけを理解すればいいのです。

私はあまり裕福とはいえない家庭環境で育ってきました。  
その経験からいうと、今の日本で生き延びるには、  
ほとんどお金はかかりません。

水はタダで飲めて、日本のどこでも安全に睡眠をとることができます。  
扉のある家にいれば、むやみに襲われることもありません。  
質素な生活でも十分に幸せに生きていけます。

その質素な生活ぶりから現在の生活を見直すと、  
今の多くの人の生活は、『足るを知らない』ように感じます。

つまり、無駄が多すぎるのです。

**無駄な考えを植え付けられ、無駄な行動をする。**  
**何が本当に必要なものなのかが見えなくなっているのです。**

いいですか？

敢えて重要なのでもう一度いいます。

**無駄が多すぎるのです。**

本当に富を構築し若くして引退したいならば、  
まずは無駄な支出、無駄な考えをそぎ落とし、  
最低限の必要な生活費と資産を知る必要があります。

要は、

## 無駄のない生活=少ない引退資金

ということなのです。

無駄のない生活=高確率で富のある人生なのです。

シンプルで無駄のないライフスタイルにすれば、  
支出額は減ります。だからあなたが引退するために必要な  
資産額は比例して少なる、

という単純明快なロジックです。

それなのに、多くの人はこのロジックに気づかず、  
無駄な出費を続けながら、死ぬまで一生涯を  
やりたくもない仕事のために費やしています。

バカな上司や性格の悪い同僚とも仕事をしながら、  
我慢だけの人生を送っているのです。

こういうと、

「たった一度の人生です。

ケチケチ質素に暮らすのはもったいないです。

いま、この瞬間をパーッと楽しんでハッピーになりたいんです」

と思う方もいるでしょう。

今、この瞬間、一時的に楽しむ事が人生で一番大切な事だと思うのであれば、それはそれで個人の価値観です。

否定はしませんが、若くして引退するとか、富を構築するということは諦めてください。

昨日と同じ毎日を今後も続けていけばいいと思います。

ただし、1日でも早く引退して自由に生きたいのであれば、あなたにとって何が大切なのか？  
いま、ここで考え直すことが大切です。

もしかしたら、多くの無駄があるかもしれません。  
あるいは、無駄のない人生を歩んでいるかもしれません。

多くの無駄があることに気付いた人は、その無駄を排除し、『足るを知る』ことができれば、今よりも早く引退資金を貯めることに成功し、自由きままに生活できるようになるのです。

今回、よいキッカケだと思いますので、以下に私が8年前に習った無駄だと思う支出、そして、私が考える無駄な支出をあげますので分析してみてください。

他人がどう思うかは知りませんが、私の個人的に無駄だと思う支出は以下の7つになります。

# 1. 通信費（電話代）

電話代は高いです。

そして、あなたの大切な時間も奪われます。

だから、私は普段、電源を切っています。

いつ私に電話してもつながりません。

相手がこの事実を分かってくると私に電話することを諦めます。

これによって、アポイントのない連絡や余計な世間話にも巻き込まれることはありません。

電話をしなければ貴重な時間と電話代の無駄を省くことができます。  
お金と時間に余裕ができるので計画通りに物事を進めることができるのです。

その代わりに連絡に必要なことはメールやLINE、  
スカイプ（パソコン電話）で全て用事がすませています。

これらは全て無料にも関わらず不自由は一切ありません。  
LINEやメールでの連絡は1日に数回ほど、  
空いた時間にチェックすれば済むので、  
私たちに時間を突然、無駄に奪われることはないのです。

スカイプにしても週に1回、決まったメンバーと  
打合せをするだけに限定しています。突然、時間を  
さえぎられることもありません。

あなたにとっても携帯が本当に必要かどうかを  
この機会に検討してみてください。

私あなたが自分の時間とお金を大切にしたいならば、  
普段、電源を切っておくことをお奨めします。

もちろん、こういと、

「細矢さん、緊急事態がおきたらどうするんですか？  
連絡が取れないと不安ですよ…」

という気持ちは分かりますが、果たしてどれほどあなたに  
緊急事態が発生するのでしょうか。

私が過去に雪山に遭難し、救助へりで助けられたとき、  
1週間ぐらい携帯電話がつながりませんでした。

しかし、無事に救助へりで助けられ下山したところで  
携帯に登録してある人たちは、その事実すら知らず、  
何事もなかったかのように接してきました。

携帯が1週間ぐらいつながらなくても  
何も困ることは起きないのです。

携帯電話を持つな、とは言いませんが、  
電話をかける習慣をなくすことで経費を省き、  
電源を切っておくことであなたの貴重な時間を守ることをお奨めします。

また、固定電話を持っている方も、その固定電話を

1日に何回使っているのか？

利用頻度を考えてみるといいと思います。

無駄なコストだと分かります。

## 2. TV (テレビ)

このレポートでは細かいことを言わない約束でしたので結論だけ言います。

TVはもう見ないでください。

TVほどあなたのお金を奪う洗脳教育をするものはありません。

今すぐリサイクルショップへ持って売り払ってください。

あなたが芸能関係の仕事でなければ必要ではないのです。

1日は24時間しかありません。

そのうち8時間は睡眠で消え、8時間は労働で消えます。

そう考えると残り8時間しか自由に使える時間がありません。

その8時間のうち1～2時間もTVを見ていたら

あなたの成長する時間を無駄にしているだけです。

その証拠にTVを見ると収入が落ちるということは

統計学的にも証明されています。

統計によると「毎週見ている番組はあるか？」というアンケートに対し、  
年収 200 万円未満の人が最も多く「はい！」と答えた結果があります。  
(75.2%の人が見ていることが判明しました)

それに反比例して年収が高い人ほどTVを見ない傾向があるのです。

つまり、

## TVを見る=貧乏確定

なのです。

これはTVだけではなく、ネット番組やユーチューブなど、  
娯楽番組はもう見ないようにしてください。

また、TVが無料である理由を考えてみてください。

そこには、大手企業が広告を出して、  
その広告で視聴者から売り上げが上がるから  
TVに大金を払って広告を出しているのです。

だから、あなたがTVを見るということは、

「私にもっともっと売り込んでください！  
そして、私のお金を奪ってください！」

と言っているのと同じなのです。

自らTVを見てマスコミに洗脳されて、  
大金を知らず知らずのうちに払う必要はありません。

この機会にTVがあなたの人生において本当に必要なのか？  
考え直してみてください。

そして、無駄だと思うならもう二度と買わないことを  
お奨めします。買わない分、引退に一步近づきます。

### **3. 遊ぶお金**

この遊ぶお金というのは、彼女とデートしたり、  
仲間と酒を飲むお金、旅行に行く費用、人によっては  
風俗でスッキリするお金などなど。

私たちの娯楽費用です。

もし、あなたが本当に1日でも早く引退資金を貯め込みたいならば  
この無駄な遊び代は、根こそぎ削減してください。

わたし自身、現在は友人や仕事仲間と飲むこともありますし、  
リッチな旅行に行ったり、キャバクラに遊びに行ったり、  
友人のパーティに参加することもあります。

ただ、これは自分の中でも目標資産を構築できたから  
ご褒美として自分に与えているだけです。

もし、あなたが目標資産に達していないならば、

いまは、我慢してください。

もちろん、あなたが既に目標額を貯め込み、  
いつでも引退できるならば別ですが、  
そうであればこのレポートを読んでいるわけがありません。

だから、1日でも早く引退したい！と強く思うのであれば  
今この瞬間だけでも、我慢してください。

## 今の我慢=早い引退

と自分に言い聞かせてください。

あなたに必要な資産額を貯めてしまえば、  
自分が本当にしたい事を好き放題できる状況になります。

今、そこそこ楽しむか、後で思いっきり楽しむか？  
その違いです。

女性と遊びたいならばナンパしてタダで女性を抱いてください。  
ナンパというストリートファイトで、自分を売り込む技術を  
この機会に磨いてください。

食事もナンパした女性におごって貰えばいいのです。

この技術は後にビジネスに役に立ってきますから  
タダで遊べるナンパの技術は、いま、訓練しておくべきです。

逆に、この技術が上手になったら、抱いてあげるごとに  
あなたがお金を貰ってもいいぐらいです。

ヒモになれとは言いませんが、それぐらいの心の余裕を  
もって遊んでください。

また、友人たちと飲むのも素晴らしいですが、  
先ほどお伝えしたように厳選された仲間とだけ  
飲むようにしてください。

あなたにメリットがない人間と無駄な時間と  
無駄なお金だけは投資するほどに、お金は流出し、  
引退が遅くなると覚えておいてください。

## 4. 車

車は基本的にはいりません。

職業的に必要な場合や車が好きで仕方がない方は別ですが、  
強いこだわりがない人は、車はいりません。

自分の足で歩く、自転車に乗る。

このことを意識してください。

自転車や歩行は税金も保険代も、車検代も、  
ガソリン代も駐車代も一切かかりません。

体を動かすことは健康に良いですし、ジムへ通わなくても  
ダイエットにもなります。

ただ、地方にお住いの場合、どうしても車が必要な場合が  
あることでしょう。

その場合、

## 買うなら **30万円以下**の軽自動車

を買ってください。

燃費もいいですし、維持費も安いです。  
事故を起こすと大破しますから安全運転を心がけることができます。

わたしも独立してから、3～4年は働かなくても暮らしていける  
資産が構築できるまでは、中古の軽自動車に乗っていました。

サラリーマン時代に勢いで買ったベンツを売り払い、  
中古の軽自動車を買ったのです。

高速道路に乗るとノイズが路面から伝わってきて  
会話ができなくなる中古車でした。

友人からは笑われましたし、その車で先輩をお迎えに上がったら二度と連絡をしてこなくなったこともありました。

しかし、人から笑われましたが資産は確実に構築できました。

今では彼らがローンに苦しみ、ひいひい言っている姿を憐れむ立場になっています。

基本的には車はいりません。

ぜひ、自分の足で歩く、自転車に乗るようにしてください。

## 5. 自慢費用

これは見栄を張ったり、ほんとうの自分以上に大きく見せたり、カッコいいと思わせる費用です。

たとえば、ブランド服、高級アクセサリ、靴、カバンなど、第三者から見て、物で認めさせようとするすべてをいいます。

これらに高価なお金を使う必要はありません。

今後は無駄にお金を使うことはやめてください。

もちろん、こういうと、

「細矢さん、心理学の本を読んでいたら

人は見た目判断する、と書いてありましたよ。

だから、見栄えのいい服を着た方がいいじゃないですか？」

と聞いてくる人がいるでしょう。

これはその通りです。

ケチャップやソースが付いたヨレヨレのYシャツで  
仕事をするのは、相手にも失礼です。

また、高そうな服を着ていた方が、私の経験上からも  
お客さまへの成約率が上がることは実験済みです。

私が言いたいことは、

## 投資目的と自分の**エゴ**は分ける

ということです。

例えば、さきほどお伝えしたように高級スーツをきて  
セールスをすると成約率が上がります。

だから、私はオーダースーツを作りましたが、  
これはビジネスでのリターンがあることが分かっているから  
投資をしているだけです。

投資をすると高いリターンを得られるから着ているだけなのです。

しかし、多くの場合、『投資』という部分が抜けてしまっています。

女性にモテたい、褒められたい、チヤホヤされたい…。  
投資目的から外れて自分のエゴが優先してしまうのです。

とくに私服なんてリターンはありません。

だから気に入った服が数着あれば十分です。  
新品で高い服を買う必要もありません。

男性はジーパンにTシャツ、ジャケットにYシャツがあれば  
どこにでも行けます。

古着屋ならば3千円もかからずに、それなりの  
カッコいい服装をセットできるはずです。

いま、あなたが使おうとしているお金は  
あなたを引退へと導く投資なのか？  
それとも、遅らせてしまう無駄な浪費なのか？

衝動や見栄に左右されずに考えて貰いたいのです。

あなたの身の回りに自慢や見栄のために、  
高いお金をつかってしまったものはありませんか？

この機会にあなたが今までに無駄に使ってしまった  
『自慢費用』について見直してみるといいと思います。

## 6. 住宅費

日本人が最もお金を使うものは何かと言えば、

**2位は車。1位は住宅費です。**

この住宅費を低く抑えることができるのかで、  
あなたの引退時期は決まるといっても過言ではありません。

基本的に家を買わないでください。  
買うのではなく借りるようにしてください。

あなたの仕事が徒歩か自転車でできるような範囲に、  
安いアパートを探すようにしてください。

「細矢さん、マイホームは日本人の夢ですよ。  
借りていたら一生家賃を払わなければなりませんし、  
将来的に買っておけば売ることもできますよ。  
家は資産なんです！ し・さ・んツ！」

という方がいるでしょう。

しかし、現実とは違います。

マイホームを買うと、税金、修繕費、住宅ローン、ローンの金利、  
火災保険、地震保険などなど、数えきれないほどの  
支出が増えてしまいます。

だから、投資の世界では当たり前の話ですが、

## **マイホーム＝負債**

です。

なぜなら、資産をあなたに財布にお金をもってくるもの。  
負債はあなたの財布からお金を奪っていくもの、です。

税金、修繕費、住宅ローン、ローンの金利、  
火災保険、地震保険などなど、数えきれないほどの  
支出が増えるので、家は負債なのです。

さらに、最も恐ろしいことは、家を買おうと

## **借金漬けにさせられる**

ということです。

借金漬けにさせられて、銀行の奴隷とならざるをえません。

私は不動産投資のビジネスをしているので、  
家売る側の心理も良く知っていますが、  
売り手は、あなたに借金の限度額いっぱいの家を売りつけてきます。

「お客さまの年収ならば、もうワンランク上のマンションが買えますよ。  
そちらのマンションはオール電化で、システムキッチンです。  
しかも、眺めがいいから、奥さんも喜ぶでしょうね。  
ヒッ！ヒッ！ヒッ！」

などど、無駄なオプションが付いた家を売ろうとしてくるのです。

限度額いっぱいを買うとは、あなたの余裕資金を奪うことと一緒。

一度、契約をしてしまったら、20年、30年、という期間、  
余剰資金を作ることができないまま苦しい生活をする事になります。

私たちの人生が300年とか、500年あるならばいいですが、  
一度でも20年、30年という契約をしてしまったら、  
引退どころではなく、その多くを借金返済のためにいきることになります。

この長い年月には何があるか分かりません。  
想定外のリスクがあなたを襲います。

その証拠に私の統計調査では任意売却などを含めると、

## 住宅ローンを組むと**3%**が破産する

という結果が出ています。

かなりの高い確率で破産状態におちいる傾向があるのです。

だから私は家を買う気にはなりません。

今後もよほどの事が無い限りはマイホームは買うことはないと思います。

ただ、私を知っている人は、

「でも、細矢さん、

あなたは両親に家をプレゼントしてるじゃないですか？

これはどういうことですか？」

と思うかもしれません。

これはおっしゃる通りです。

私が5～6歳ごろ、母親と約束をしたので、

その約束として家をプレゼントしています。

しかし、私の場合は不動産投資の経験があり、

相場の半値以下で買うことができたからです。

仮に両親が100歳まで生きたとして、その後に売却しても

利益が出る物件であることが分かっています。

人口統計上、ほぼ間違いがないので、

長年苦勞をかけた感謝の気持ちを込めてプレゼントしています。

全体的に見れば損はしないのです。

例外的な案件だと思ってください。

今の段階であなたがすべきことは例外に目を向けるのではなく、

富への王道となる支出額が最も高くなる住宅費を削るようにしてください。

人によっては売却することによって、身軽にするもの一つの手です。

私が尊敬する資産家は数十億の資産があるにもかかわらず、  
5万円以下の家賃しか払ったことがないそうです。

それでも十分に幸せを感じ、豊かに暮らしているそうです。

幸せは家のサイズや家賃の高さでできるものではありません。  
ましてや他人と比べて、家が大きいか、小さいとかで  
幸せが決まるものではないのです。

あなたの引退資金が構築できるまでは安アパートでいいのです。  
小さくてかわいいアパートで、ひと肌を感じる距離で、  
慎ましく生活した方が幸せを感じることでしょう。

あるいは、どうしても一軒家でなければ気が済まない人は、  
郊外で探してみてください。

田舎暮らしの雑誌をめくれば、  
新築ではありませんが月1~3万円で家庭菜園ができる庭付きの  
豪華な一戸建ても賃貸できることが分かります。

「いやあ〜でもね、細矢さん…。

ナンパしたときに連れ込んだら恥ずかしいじゃないですか…

やっぱりかっこいいホテルみたいな家の方が

セックスとかしやすいんじゃないですか!？」

とかいう人もいるでしょう。

あなたが若い人であれば無意識に思ってしまうかもしれません。

そんなときは、とりあえず目の前の女性に、

あなたの引退資産を構築する夢を語ってください。

目をキラキラさせながら熱く語ってください。

それで、安アパートだからセックスできない、というならば

そんな女とはセックスしてあげない方がいいです。

## セックスしない女＝資産を食いつぶす悪女

と考えて間違いありません。

あなたに魅力を感じているのではなくて、

家に魅力を感じる女性ということです。

家がなくなればあなたは捨てられる可能性が高いです。

そんな女性にあなたの精液を分け与えてあがる必要はありません。

さっさと違う女性をナンパしてあげてください。

あなたの魅力を素直に受け止めてくれる女性を抱いた方が

お互いのためになります。

では、最後の 7番目 は何か？

それは・・・、

話を続けたいところですが、  
今日は長くなってしまったので、  
続きは後日、ゆっくりと話したいと思います。

何が無駄なのか？  
何を省けばあなたは引退できるのか？

自分なりに想像しながら私からのメールを  
楽しみにまってください。

『引退』という二文字にピンポイントでフォーカスし  
あなたを1日でも自由な引退へと導きます。

ではまた！

細矢ますゆき